



## 重文の沼名前神社能舞台

福  
山

# 児童・生徒ら、連吟や仕舞披露

福山市鞆町にある沼名前神社能舞台（なまきりまへじんじやう能舞台）で10日、地元の幼稚園や小中学校の児童生徒らによる「能学習発表会」があった。写真。この能舞台は、豊臣秀吉ゆかりの重要文化財。子どもたちは緊張した面持ちだったが、見事に演じ終え、会場から大きな拍手を受けていた。

喜多流大島家（福山市）の大島文恵、文恵、紀恵さん姉妹が6月から指導してきた。鞆幼稚園の園児と鞆小6年の児童は連吟「狸々」「鞆浦」をそれぞれ披露。正座し、張りのある声を響かせていた。鞆中1年の生徒は仕舞「羽衣」を舞った。

鞆小6年の江坂元気君（12）は「練習では正座が大変でした。今まではなかなか声が出なかったけど、きょうが一番出て良かった」と話していた。

（広津興一）